



令和元年10月16日

## 黒岳沢川における白濁水の発生について(第2報)

～水質調査の結果をお知らせします～

10月11日(金)、上川郡上川町層雲峡石狩川支流の黒岳沢川(普通河川)において上流部の土砂崩れによる白濁水の発生が確認されました。

旭川河川事務所では、環境等への影響確認のため水質調査を行いましたので、その結果についてお知らせいたします。

調査は公共用水域の水質汚濁に係る環境基準を踏まえ、自然由来の濁水であることに着目したpH(水素イオン濃度)、DO(溶存酸素量)、SS(浮遊物質)及び重金属類について調査し、土砂崩れの影響によりSSの数値が高いものの、SS以外は当該水域における基準値を満足する結果でした。

また、本日実施した河川パトロールの結果では、魚類の<sup>へいし</sup>斃死は見られません。

今後につきましては、当該水域において特段の変化が生じた場合にお知らせいたします。

・水質調査結果及び調査位置 別紙のとおり

### 【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部

旭川河川事務所 副所長 野呂 浩生 (0166-48-2131)

旭川河川事務所 上席治水専門官 小林 充邦 (0166-48-2131)

旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式Twitterアカウント @mlit\_hkd\_as

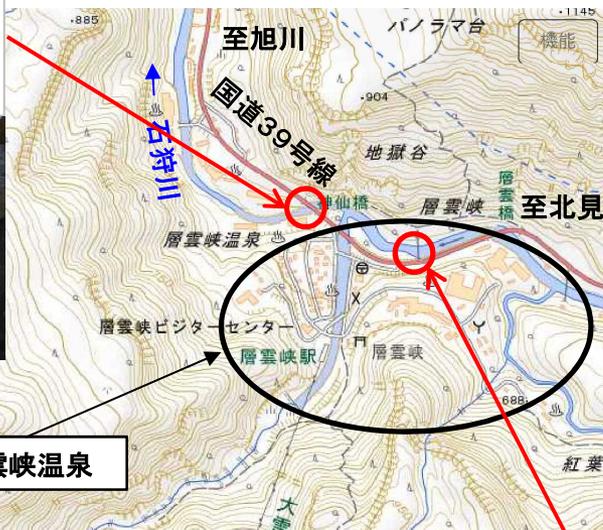




**土砂崩れ箇所**



③石狩川白濁水流入後  
国道橋(神仙橋下)  
合流地点より約100m下流



**層雲峡温泉**

②石狩川白濁水流入前  
石狩川人道橋  
合流地点より約250m上流



①黒岳沢川  
合流地点より約1200m上流



出典:国土地理院

**黒岳沢川他水質調査結果**

調査項目	単位	調査結果			水質汚濁に係る 環境基準 <sup>1)</sup> 河川
		①黒岳沢川 (一)	②石狩川 合流点直上 (A類型)	③石狩川 合流点直下 (A類型)	
pH(水素イオン濃度)	—	6.5	6.9	6.9	A類型 6.5~8.5
DO(溶存酸素量)	mg/L	11	11	10	A類型 ≥ 7.5
SS(浮遊物質)	mg/L	590	4	34	A類型 ≤ 25
カドミウム	mg/L	ND	ND	ND	≤ 0.003
鉛	mg/L	0.003	ND	ND	≤ 0.01
六価クロム	mg/L	ND	ND	ND	≤ 0.05
砒素	mg/L	0.002	0.001	0.002	≤ 0.01
総水銀	mg/L	ND	ND	ND	≤ 0.0005
セレン	mg/L	ND	ND	ND	≤ 0.01
ふっ素	mg/L	ND	ND	ND	≤ 0.8
ほう素	mg/L	0.014	0.041	0.036	≤ 1

1) 環境基本法第16条に基づき、公共用水域の水質汚濁に係る環境上の条件につき維持することが望ましい基準。

※「ND」は、0.001 mg/L未満または基準値未満を示す。